

# デジタル田園都市国家構想における オンライン大学の役割と存在価値

デジタルの力で地域課題を解決する「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、日本政府は5.7兆円規模の予算を準備しています。地域におけるデジタル人材の育成や、少子高齢化により人手不足に悩む地方都市の企業支援をするための予算です。地域のデジタル化のためにサイバー大学は何かができるのか？デジタル人材育成の観点以外にも、都市部の企業と地方都市のマッチングなどデジタルの可能性について、自治体の取組事例などを交えてご紹介します。

## 第1部

### デジタル田園都市国家構想における オンライン大学の役割と存在価値

講演 | 森戸 裕一

## 第2部

### デジタル田園都市国家構想に対して 自治体の取組事例のご紹介

対談 | 森戸 裕一 × 馬場研二

## 第3部

### 大学が無い地域におけるインクルーシブ スクエア（職住学遊の近接）構築プロセス

対談 | 森戸 裕一 × 馬場研二

日時 2022年7月8日(金)  
19:00～20:30

対象 どなたでも無料で視聴可能（要申込）

## 申込方法

以下の専用フォームあるいはQRコードよりお申し込みください。お申し込み後、LIVE配信ページのURLをメールにてお知らせします。

【セミナー申込フォーム】  
<https://survey.zohopublic.com/zs/VEzmCm>



YouTubeでLIVE配信



## 講師 森戸 裕一 氏 (サイバー大学 教授)

福岡県直方市 CIO 補佐官 / 広報戦略監。1990年に大手システム会社に入社して以来、営業、エンジニア、コンサルタント、プロデューサーの育成と組織変革の支援サービスに従事。2002年に独立。外資系企業を中心にコンサルティングサービスを行う。企業や自治体の情報化戦略、人材戦略の分野で群を抜く実績を持つ。現在、総務省地域情報化アドバイザー、デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師として全国47都道府県の自治体・企業・地域の情報化支援を行う。



## 講師 馬場 研二 氏 (サイバー大学 教授)

1991年米国ボストン大学で経営学修士(MBA)取得。地方銀行の外貨投資部門システム開発、外資系の人事コンサルタントを経て、2001年から、140年以上続くファミリー企業の本社経営企画部門に所属し、グループ経営戦略策定、新規事業推進、不振事業対策、人材開発等に15年間携わったのち、個人で経営コンサルティング会社を設立し、ベンチャー企業の経営顧問や老舗同族企業の監査役等を務めた。